



2020年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年4月13日

上場会社名 株式会社農業総合研究所 上場取引所 東
 コード番号 3541 URL <https://www.nousouken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀内 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室 (氏名) 坂本 大輔 TEL 03-6417-1047
 四半期報告書提出予定日 2020年4月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第2四半期の業績（2019年9月1日～2020年2月29日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第2四半期	1,487	—	△13	—	△8	—	△9	—
2019年8月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第2四半期	△0.45	—
2019年8月期第2四半期	—	—

(注) 1. 2019年8月期第2四半期は連結財務諸表を作成していたため、2019年8月期第2四半期経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在していないため記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第2四半期	1,496	599	40.1
2019年8月期	1,543	609	39.5

(参考) 自己資本 2020年8月期第2四半期 599百万円 2019年8月期 609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2020年8月期の配当予測につきましては、現在未定であります。

3. 2020年8月期の業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	12.2	△40	—	△35	—	△27	—	△1.29

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 業績予想の修正については、本日（2020年4月13日）公表いたしました「通期業績予想の修正及び新型コロナウイルス感染症の影響等について」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期2Q	21,005,000株	2019年8月期	21,005,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期2Q	270株	2019年8月期	270株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期2Q	21,004,730株	2019年8月期2Q	21,004,876株

2019年3月1日付で普通株式1株につき普通株式5株の割合で株式分割を行っております。期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数については、2019年8月期の期初に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

全国の農業総産出額は、農家の高齢化等による作付面積の減少等に伴い長期的に減少していましたが、コメ、野菜等の需要に応じた生産の進展等から2015年以降は3年連続で増加し、2018年は前年に比べ2,184億円減少したものの、9兆558億円と引き続き高い水準を維持しております(出典:農林水産省「生産農業所得統計」)。他方、当第2四半期累計期間における当社事業環境は、令和元年台風15号、令和元年台風19号など相次ぐ自然災害に加え、全国的な暖冬や東日本日本海側の記録的な少雪、さらには新型コロナウイルス感染拡大など、農産物流通への影響に留意が必要な状況が続いております。

このような環境のもと、当社の主力事業である「農家の直売所」事業の継続的な成長を図るため、生産者の出荷拡大に向けた摂津センターの拡張やバラ出荷方式の導入準備などを着実に実行し、流通総額の拡大と利益率の改善に向けて取組んでまいりました。また、コメ卸最大手の株式会社神明との業務提携契約や、レシピ動画サービスを展開するdely株式会社との業務提携契約を締結するなど、他社とのアライアンスも積極的に展開いたしました。さらに、流通総額のさらなる拡大に備え、計画を上回る追加投資を実施いたしました。

このような取組みの結果、当社の重要な経営指標である「農家の直売所」事業による流通総額は4,948,589千円、2020年2月末日時点でスーパーマーケット等の国内小売店への導入店舗数は1,536店舗(前事業年度末より120店舗増)、農産物の集荷拠点である集荷場は94拠点(前事業年度末より2拠点増)、登録生産者8,850名(前事業年度末より245名増)まで拡大いたしました。当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高は1,487,268千円、営業損失は13,072千円、経常損失は8,692千円、四半期純損失は9,485千円となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症につきましては、一部事業活動への制約はあったものの、業績への影響は軽微であります。

また、前第2四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当社の事業は、単一のセグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比べ47,101千円減少し、1,496,234千円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比べ108,126千円減少し、1,255,209千円となりました。これは主に、売掛金の減少103,771千円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比べ61,025千円増加し、241,025千円となりました。これは主に、無形固定資産の増加12,066千円、投資その他の資産の増加49,478千円によるものであります。

当第2四半期会計期間末における負債は、前事業年度末と比べ37,615千円減少し、896,517千円となりました。

流動負債は、前事業年度末に比べ14,964千円減少し、779,367千円となりました。これは主に、賞与引当金の増加9,352千円、未払法人税等の減少17,670千円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ22,651千円減少し、117,149千円となりました。これは主に、長期借入金の減少21,392千円等によるものであります。

当第2四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べ9,485千円減少し、599,717千円となりました。これは主に四半期純損失9,485千円の計上によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、503,607千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は78,551千円増加しました。これは主に、税引前四半期純損失8,692千円、売上債権の減少103,771千円、仕入債務の増加10,451千円、未払金の減少7,137千円、法人税等の支払額18,146千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は69,386千円減少しました。これは主に、無形固定資産の取得による支出18,580千円、関係会社株式の取得による支出50,004千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は22,384千円減少しました。これは、長期借入金の返済による支出22,092千円等によるものであります。

なお、前第2四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期通期の業績予想につきましては、2019年10月15日に公表いたしました通期の個別業績予想から修正いたしました。

当社の主たる事業である「農家の直売所」事業は、導入済みスーパーマーケット数などの主要KPIが堅調に増加し、売上高は計画水準で推移しております。一方、利益につきましては、流通総額のさらなる拡大に備え計画を上回る追加投資を行っていることに加え、新型コロナウイルス関連対応費用を反映したことにより、個別業績予想を修正するものであります。

詳細は、本日(2020年4月13日)公表いたしました「通期業績予想の修正及び新型コロナウイルス感染症の影響等について」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	516,826	503,607
売掛金	828,070	724,299
その他	22,301	30,721
貸倒引当金	△3,863	△3,418
流動資産合計	1,363,335	1,255,209
固定資産		
有形固定資産	30,600	30,080
無形固定資産	69,838	81,905
投資その他の資産	79,561	129,039
固定資産合計	180,000	241,025
資産合計	1,543,335	1,496,234
負債の部		
流動負債		
買掛金	521,076	525,105
1年内返済予定の長期借入金	44,534	43,834
未払金	144,311	143,921
未払法人税等	24,305	6,634
賞与引当金	20,720	30,073
その他	39,384	29,799
流動負債合計	794,332	779,367
固定負債		
長期借入金	128,096	106,704
その他	11,704	10,445
固定負債合計	139,800	117,149
負債合計	934,133	896,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,296	212,296
資本剰余金	197,296	197,296
利益剰余金	199,852	190,367
自己株式	△242	△242
株主資本合計	609,202	599,717
純資産合計	609,202	599,717
負債純資産合計	1,543,335	1,496,234

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
売上高	1,487,268
売上原価	527,986
売上総利益	959,282
販売費及び一般管理費	972,354
営業損失(△)	△13,072
営業外収益	
受取賃貸料	1,377
受取利息	3
助成金収入	3,297
その他	959
営業外収益合計	5,638
営業外費用	
支払利息	517
賃貸費用	741
営業外費用合計	1,258
経常損失(△)	△8,692
税引前四半期純損失(△)	△8,692
法人税、住民税及び事業税	2,703
法人税等調整額	△1,910
法人税等合計	793
四半期純損失(△)	△9,485

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△8,692
減価償却費	8,543
株式報酬費用	4,359
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△444
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,352
受取利息	△3
支払利息	517
売上債権の増減額(△は増加)	103,771
仕入債務の増減額(△は減少)	10,451
未払金の増減額(△は減少)	△7,137
その他	△23,508
小計	97,209
利息の受取額	3
利息の支払額	△515
法人税等の支払額	△18,146
営業活動によるキャッシュ・フロー	78,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,091
無形固定資産の取得による支出	△18,580
関係会社株式の取得による支出	△50,004
その他	289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,386
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△22,092
その他	△292
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,384
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,219
現金及び現金同等物の期首残高	516,826
現金及び現金同等物の四半期末残高	503,607

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期累計期間(自 2019年9月1日 至 2020年2月29日)

当社は、農家の直売所事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。